

(様式1-表)

令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	3	豊田市立 根川小 学校	代表	関谷 砂織
------	---	-------------	----	-------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、iその他（ ）】から選ぶ。

テーマ	感動と達成感と自己有用感を味わうことができる学校づくり	分野	i	その他
	サブテーマ 児童一人一人が生き生きと活躍できる特別活動・総合的な学習の時間の充実を目指して	(その他)は分野を右欄に記入		特別活動
学校づくりの視点(ねらい)	<ol style="list-style-type: none"> 子どもたちのやる気と自己有用感をもたせるために児童会活動の見直しを図り、縦割り活動や委員会を中心とした子ども主体の活動を多く取り入れることで、活力ある学校づくりを進める。 子どもたち一人ひとりを生き生きと活躍させるために、学校行事を見直し、全校児童に感動と達成感を味わわせることで活力ある学校づくりを進める。 総合的な学習の時間において、探究的な学習に取り組むための環境を整える。 補助員を適切に配置することで、活力ある学校づくりを進める。 			
活動内容・計画	<ol style="list-style-type: none"> 委員会活動 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生による縦割り活動（ふれあいタイムふれあい活動）への取り組み・生活委員会によるあいさつ運動・ボランティア委員会による花いっぱい活動等 総合的な学習の時間 <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の取り組みに応じて地域講師を依頼し、探究的な学習活動を行う。 学校行事 <ul style="list-style-type: none"> 4月 新入生歓迎会の充実（縦割り活動） 6月 ふれあい活動（縦割り活動） 9月 ふれあい活動（ボランティアの活用・縦割り活動） 10月 運動会の充実（ボランティアの活用） 2月 ふれあい活動（縦割り活動） 3月 6年生を送る会の充実（ボランティアの活用・縦割り活動） <p>※ 年間5回のふれあいタイム（縦割り班活動）を行い、自己有用感が高まるように配慮する。</p> <p>※ 子ども主体の委員会活動や各行事が、より活発に行われるように配慮する。</p> <p>※ ボランティアを活用し、より子どもたちに寄り添った活動を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 補助員の適切な配置 			
補助員配置	<ol style="list-style-type: none"> 心の相談員 校内整備員 			
実績・期待される効果	<ol style="list-style-type: none"> 児童会活動 <ul style="list-style-type: none"> 各委員会を中心とした子ども主体の活動を多く取り入れることで、生き生きと活躍できる子どもを育むことができる。 学校行事 <ul style="list-style-type: none"> 子どもを主体的に関わらせることで、子どもたちの活動意欲を引き出し、自己有用感を高めることができる。 また、ボランティアの活用により、より子どもに寄り添った活動ができる。 総合的な学習の時間 <ul style="list-style-type: none"> 探究的な学習に主体的・協働的に取り組む態度の育成。地域講師を招待することで、より体験的な学習ができる。 補助員の配置 <ul style="list-style-type: none"> ①心の相談員 <ul style="list-style-type: none"> ・心に悩みや不安を持つ児童との相談活動を行うことで、個々の児童の心の安定が図られ、不登校を未然に防ぐことができる。 ②校内整備員 <ul style="list-style-type: none"> ・学校内外の環境が整い、子どもたちが安心・安全に過ごすことができる。 			
検証方法	<ol style="list-style-type: none"> 児童会活動 <ul style="list-style-type: none"> 児童会主催の各活動後の児童の感想文の内容や、教員の振り返りから検証する。 学校行事 <ul style="list-style-type: none"> 学校行事後の児童の感想文の内容や、参加した方々（保護者・学校アドバイザー等）からの意見をもらい検証する。 総合的な学習の時間 <ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間の活動において、ポートフォリオの振り返りから検証する。 校長や教頭が、日々の授業や活動の様子を観察したり、校内の環境美化状況を確認したりして、補助員が適切に配置されているかを検証する。 			